

「海外の重要動向 & 国内重要動向」

開催日時：2024年4月17日（水） 15時30分～16時30分

司会進行：太陽光発電事業支援部 金井 さつき

① 海外の重要動向（15分程度）

調査事業部 主任研究員 岡崎 順子



② 「2050年までの太陽光発電の出力制御シミュレーション」について（10分程度）

太陽光発電事業支援部 上席研究員 大橋 孝之



③ 国内の重要動向（15分程度）

太陽光発電事業支援部 主任研究員 山谷 東樹



④ 質疑応答（10分程度）

* 皆様からのご質問は、Q&Aへの書き込みをお願いいたします

● 本日の講演者のご紹介



岡崎 順子（おかざき じゅんこ）
調査事業部 海外グループ
主任研究員

中国をはじめとした海外の太陽光発電普及政策や産業動向等の調査・分析を担当している。太陽電池生産量、導入量ともに世界第1位である中国の動向は国内外（または海外市場のみならず我が国の）太陽光発電市場にも大きな影響を与えることから、中国の最新動向を常に追いかけて、世界へ波及する流れをいち早く分析してお届けしたいとの思いで業務に取り組んでいる。



大橋 孝之（おおはし よしゆき）
太陽光発電事業支援部
上席研究員

蓄電池・電源メーカーにおいて、無停電電源装置（UPS）の開発・設計に従事、1992年から、産業用太陽光発電システムの開発・建設・営業等に従事するとともに、太陽光発電協会（JPEA）公共産業市場部会長として、産業用太陽光発電システムの普及拡大に努めた。2003年から(株)資源総合システムにおいて、パワーコンディショナ等機器メーカー、EPC事業者、発電事業者向けの技術・事業戦略コンサルティングを行うとともに、「太陽光発電ビジネスガイド」、「出力制御シミュレーション」等の発刊に従事。事業者の皆様へのわかりやすい説明を心がけている。

オーム社「太陽光発電システムの設計と施工」第2版 著者代表
技術士（電気・電子部門）、第2種電気主任技術者、エネルギー管理士、1級電気工事施工管理士、建築設備士、第1種電気通信主任技術者等

● 本日の講演者のご紹介



山谷 東樹（やまや はるき）
太陽光発電事業支援部
主任研究員

太陽光発電の発電事業者を対象にした月刊レポート「PV 発電事業最前線」の編集責任者を務め、日本の固定価格買取制度（FIT）の制度変更や電力システム改革をめぐる最新動向を調査・分析し、即時性の高い情報発信を行っている。発電事業者やEPC事業者に対してのコンサルティングを主導している。コンサルティングの一環で提供しているメガソーラーデータベースは、サプライヤが顧客獲得のために活用している。「シンプルにわかりやすく」を心掛けて、顧客へ最新の政策動向を提供している。

太陽光発電海外市場レポート 2023年版

～ 海外主要市場と産業動向 ～

2023年12月
株式会社資源総合システム

詳細目次・
お申込み・
お問い合わせ
はこちら！

詳細目次とサマリー、お申込み方法はこちらをご覧ください。

<https://www.rts-pv.com/business/report/>

お問い合わせはこちらからお願いいたします。

<https://www.rts-pv.com/contact/>

海外の太陽光発電システム市場をわかりやすく解説！

太陽光発電海外市場レポート2023年版 ～海外主要市場と産業動向～

目次	海外市場	各国政策	プロジェクト	将来見通し
世界全体の導入推移と見通し				
太陽電池を巡る貿易摩擦の動向				
太陽電池産業のサプライチェーンの動向				
アジア・オセアニアにおける太陽光発電システム市場 中国、インド、オーストラリア、韓国、台湾、ベトナム、 タイ、フィリピン、パキスタン、マレーシア、シンガポール、 カンボジア、インドネシア				
			米州における太陽光発電システム市場 米国、ブラジル、チリ、メキシコ	
			欧州における太陽光発電システム市場 欧州連合（EU）、スペイン、ドイツ、ポーランド、オランダ、 フランス、イタリア、スイス、英国	
			中東における太陽光発電システム市場 トルコ、イスラエル、アラブ首長国連邦（UAE）、 サウジアラビア	
			アフリカにおける太陽光発電システム市場 南アフリカ、モロッコ	

株式会社資源総合システム

TEL:03-3551-6345

info@rts-pv.com

www.rts-pv.com

太陽光発電マーケット 2023

～市場レビュー・ビジネスモデル・将来見通し～

2023年8月

株式会社 資源総合システム

詳細目次・
お申込み・
お問い合わせ
はこちら！

詳細目次とサマリー、お申込み方法はこちらをご覧ください。

<https://www.rts-pv.com/business/report/>

お問い合わせはこちらからお願いいたします。

<https://www.rts-pv.com/contact/>

太陽光発電業界動向情報・市場分析の決定版!!

太陽光発電マーケット 2023

～市場レビュー・ビジネスモデル・将来見通し～

目次 (予定)	国内外レビュー	市場分析	産業動向	事業分析
【本編】				ビジネス分析編
エグゼクティブ・サマリー (総括)				第6章 2022年の太陽光発電関連産業・企業動向
2022年における太陽光発電マーケットと今後の世界市場展望				第7章 太陽電池技術開発・太陽光発電関連製品動向
				第8章 日本における太陽光発電普及政策
				第9章 太陽光発電をめぐる新たなビジネス展開 (国内市場主要参入企業、コーポレートPPA、JCM、卒FIT電力買取サービス、新市場 (水上/宮農/BIPV)、RE100)
マーケット分析編				【付録】
第1章 太陽光発電システム導入量 (世界・日本)				固定価格買取制度設備認定状況、日本の大規模太陽光発電システム一覧、関連企業・機関動向 (国内約580、海外約900社・機関)
第2章 太陽電池関連製品生産量・出荷量				【情報更新サービス (各種最新データ: 導入量速報 等)】
第3章 太陽光発電用パワーコンディショナおよび定置用リチウムイオン蓄電システム出荷量				
第4章 太陽電池・太陽光発電システム価格				
第5章 太陽光発電市場 (導入量・価格) の見通し				

株式会社資源総合システム

TEL:03-3551-6345

info@rts-pv.com

www.rts-pv.com

日本の太陽光発電導入量予測 (2023-2035年)

2023年10月
株式会社資源総合システム

詳細目次・
お申込み・
お問い合わせ
はこちら！

詳細目次とサマリー、お申込み方法はこちらをご覧ください。

<https://www.rts-pv.com/business/report/>

お問い合わせはこちらからお願いいたします。

<https://www.rts-pv.com/contact/>

日本の太陽光発電導入量予測 (2023-2035年)

【目次】

1. 本導入量予測の概要
2. 太陽光発電の現状
3. 政府および関係府省庁・自治体による政策の動向
4. 普及環境の想定
5. 各市場の見通し
6. 太陽光発電システムの価格予測
7. 国内導入量（総量）
8. 導入量予測：現状成長ケース（ACベース）
9. 導入量予測：導入加速ケース（ACベース）
10. 導入量予測：現状成長ケース（DCベース）
11. 導入量予測：導入加速ケース（DCベース）
12. 蓄電システムの導入量予測

株式会社資源総合システム

TEL:03-3551-6345

info@rts-pv.com

www.rts-pv.com

太陽光発電・蓄電池に関するビジネストrendを網羅 太陽光発電ビジネスガイド（2024年版）

主な内容	政策・市場	PPA・自家消費	O&M・価値向上	系統・産業用蓄電池
<ul style="list-style-type: none">✓ GX、CNの実現に向けた政策動向✓ 太陽光発電、蓄電池に関する国の支援制度✓ 再エネ導入に向けて動き出した地方自治体✓ 電力ネットワークの現状と課題✓ 太陽光発電を取り巻くビジネスの俯瞰			<ul style="list-style-type: none">✓ PPAを中心とするビジネスモデル✓ O&M事業✓ これから成長するビジネス領域✓ 新たな成長市場✓ 系統用・産業用蓄電池を使ったビジネス	

概要	
発行元	株式会社資源総合システム（RTS Corporation）
ページ情報	○和文 ○約500ページ〈媒体〉：PDF（ダウンロード形式）（冊子も追加注文できます）
価格 （消費税別）	会員：90,000円【「太陽光発電情報」または「PV発電事業最前線」ご購入企業】 一般：130,000円 冊子：20,000円（送料込）【冊子のみの購入はできません】

Forecasting PV Installed Capacity in Japan
2023 to 2035

February 2024
RTS Corporation

詳細目次・
お申込み・
お問い合わせ
はこちら！

詳細目次とサマリー、お申込み方法はこちらをご覧ください。

<https://www.rts-pv.com/en/business/report/>

お問い合わせはこちらからお願いいたします。

<https://www.rts-pv.com/contact/>

Forecasting PV Installed Capacity in Japan 2023 to 2035

【目次】

1. Overview of the installed capacity forecast
2. Current status of PV power generation
3. Policy trends of the government, relevant ministries, agencies, and municipalities
4. Assumptions of the dissemination environment
5. Forecast of PV markets
6. PV system price forecasts
7. PV installed capacity in Japan (Total)
8. Forecast of installed capacity by category: BAU scenario (AC-based)
9. Forecast of installed capacity by category: Accelerated scenario (AC-based)
10. Forecast of installed capacity by category: BAU scenario (DC-based)
11. Forecast of installed capacity by category: Accelerated scenario (DC-based)
12. Forecasts of the installed capacity of storage battery systems

株式会社資源総合システム

TEL:03-3551-6345

info@rts-pv.com www.rts-pv.com

太陽光発電 海外の重要動向



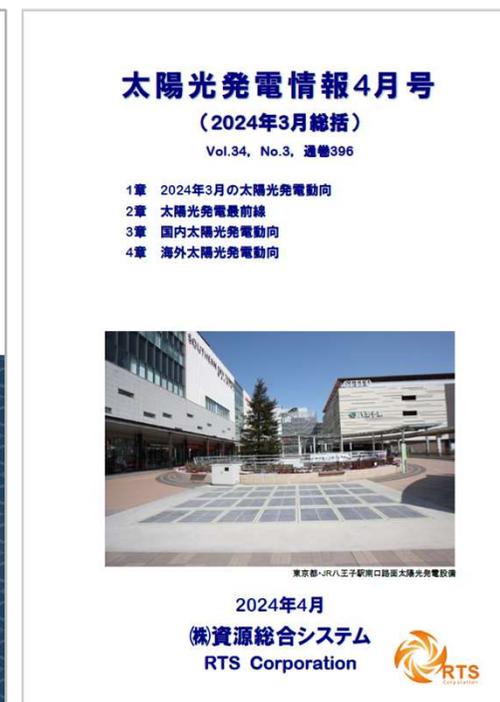
2024年4月17日

(株) 資源総合システム 調査事業部 岡崎 順子

TEL:03-3551-6345 E-mail : okazaki@rts-pv.com URL: <http://www.rts-pv.com>

内容

1. 国際エネルギー機関（IEA）の報告書
「Clean Energy Market Monitor – March 2024」
2. 国際再生可能エネルギー機関（IRENA）の報告書
「Tracking COP28 outcomes: Tripling renewable power capacity by 2030」
3. 太陽電池・原料の価格動向
4. 2024年3月の海外の注目動向



本プレゼンテーションの内容は、
弊社の顧客向けレポートなどに掲載された情報等を元に作成しています

ご清聴ありがとうございました



2050年までの 太陽光発電出力制御シミュレーション

(第7版)
ご説明資料

株式会社資源総合システム

©2024 株式会社資源総合システム 無断複写・複製、無断転載を禁止します。

はじめに

毎年、春先になると九州地域を中心に出力制御が発生し、今年も出力制御のシーズンに入ってきました。

資源総合システムにおいては、発電事業者や金融機関の皆様から発電事業の収益を見通すための発電電力量の予測に必要な「太陽光発電の出力制御シミュレーション」のご要望があり、2016年に当時の前提条件による「出力制御シミュレーション」を発刊しました。

その後、国においても、2050年までの「広域連系のマスタープラン」が作成されるなど、電力需給環境が大きく変化しており、新たな前提条件に基いた、太陽光発電の出力制御シミュレーションが要望され、約2年間を要して、全面改定の「2050年までの太陽光発電出力制御シミュレーション第7版」の発刊に至りました。

添付資料 2050年までの太陽光発電出力制御シミュレーション（第7版）

目次

全面改訂・第7版の発刊にあたって	1	2.11 2012年7月～2023年9月末までに運転開始した認定設備 （件数・都道府県別）	24
第1章 出力制御に関する制度	5	2.12 認定量（累積）の推移（月別）	25
1.1 出力制御ルール	7	2.13 規模別の認定状況（2012年7月～2023年9月末）	26
1.2 出力制御の対象	8	2.14 2012年7月～2023年9月末までの設備量（累積）詳細版	27
1.3 出力制御の公平性について	9	2.15 2023年9月末時点の都道府県別・認定状況（容量・累積）	28
1.4 太陽光発電と風力発電の出力制御の基本的考え方	10	2.16 2023年9月末時点の都道府県別・認定状況（容量・累積）詳細版	29
1.5 シミュレーションの基本的設定条件	11	2.17 都道府県別の認定（容量・累積）ランキング	30
第2章 固定価格買取制度の状況	12	2.18 市町村別の認定（合計容量・累積）ランキング	31
2.1 最新の認定状況まとめ	14	2.19 2023年9月末時点の都道府県別・認定状況（件数・累積）	32
2.2 FIT・FIP太陽光発電設備の規模別運開率（2023年9月末時点）	15	2.20 累積認定量の差分からみた規模別・都道府県別の認定量の変化	33
2.3 2012年7月～2023年9月末までに運転開始した認定設備 （累積容量・件数）	16	2.21 2023年6月末時点の認定設備のうち運転開始した認定設備 （容量累積・規模別）	34
2.4 2012年7月～2023年9月末までに運転開始した認定設備 （容量・件数）詳細版	17	2.22 2023年6月末時点の規模別の運開率 詳細版	35
2.5 2013年1月～2023年9月に運転開始した認定設備（容量）の推移 （単月）	18	2.23 再生可能エネルギーの認定状況	36
2.6 2014年5月～2023年9月に運転開始した認定設備（容量）の推移 詳細版	19	2.24 再生可能エネルギー全体の運開状況	37
2.7 2012年7月～2023年9月末までに運転開始した認定設備 （容量・都道府県別）	20	2.25 年度別の買取電力量（2012年7月～2023年6月）	38
2.8 2012年7月～2023年9月末までに運転開始した認定設備 （容量・都道府県別）詳細版	21	2.26 年度別の買取金額（2012年7月～2023年6月）	39
2.9 都道府県別の運転開始した認定設備（容量・累積）ランキング	22	第3章 2023年9月末時点での電力供給エリア別の状況	40
2.10 市町村別の運転開始した認定設備（合計容量・累積）ランキング	23	3.1 電力会社エリア別の認定量・導入量（2023年9月末時点）	42
		3.2 電力会社エリア別認定量の規模別の割合（2023年9月末時点）	43
		3.3 電力会社エリア別導入量の規模別の割合（2023年9月末時点）	44
		3.4 電力会社エリア別の容量規模別認定量・導入量	45
		3.5 電力会社への接続申込み状況と各エリアの最小需要	55

第4章 出力制御シミュレーションの前提条件	56	4.25 火力発電の調整力	87
4.1 試算条件の設定	58	4.26 再エネ出力制御に大きな影響を与える前提条件	88
4.2 年度別太陽光発電導入量	63	第5章 太陽光発電 出力制御シミュレーションの結果	89
4.3 BAUにおける電力会社エリア別太陽光発電設備容量	64	5.1 太陽光発電発電電力量 (BAU) (出力制御前)	91
4.4 ACCにおける電力会社エリア別太陽光発電設備容量	65	5.2 太陽光発電発電電力量 (ACC) (出力制御前)	92
4.5 年度別電力エリア別太陽光発電の導入量グラフ	66	5.3 全国太陽光発電出力制御量 (BAU)	93
4.6 電力需要の想定	67	5.4 全国太陽光発電出力制御量 (ACC)	94
4.7 2050年における電力需要の内訳・各エリア別需要の内訳	68	5.5 全国太陽光発電出力制御量 (グラフ)	95
4.8 電気自動車・ヒートポンプ	69	5.6 全国太陽光発電出力制御率 (BAU)	96
4.9 水素製造、脱炭素技術 (DACCS) による需要の想定	70	5.7 全国太陽光発電出力制御率 (ACC)	97
4.10 2030年における各電力エリアにおける電源構成比率 (PV:BAUケース)	71	5.8 全国太陽光発電出力制御率 (グラフ)	98
4.11 2030年における各電力エリアにおける電源構成比率グラフ (PV:BAUケース)	72	5.9 出力制御時間 (BAU)	109
4.12 原子力発電所の稼働状況	73	5.10 出力制御時間 (ACC)	110
4.13 原子力発電所の再稼働開始年・新設想定	74	5.11 出力制御日数 (BAU)	111
4.14 本シミュレーションにおける原子力発電所の想定稼働年度一覧	75	5.12 出力制御日数 (ACC)	112
4.15 火力発電	76	5.13 出力制御における風力発電の影響	113
4.16 風力発電	77	第6章 分析の結果と示唆	118
4.17 風量発電の設備利用率	78	6.1 2030年、2040年、2050年における電力エリア別のまとめ (BAUケース)	120
4.18 2030年における一般水力・地熱・バイオマスの想定発電電力量	79	6.2 2030年、2040年、2050年における電力エリア別のまとめ (ACCケース)	121
4.19 定置用蓄電池の想定導入量	80	6.3 全国の太陽光発電設備容量と出力制御率	122
4.20 発電コストの想定	81	6.4 全国の太陽光発電設備容量と出力制御率 (グラフ)	123
4.21 地域間連系線 (2031年まで)	82	6.5 出力制御の緩和見込み要因	124
4.22 地域間連系線 (2031年以降)	83		
4.23 太陽光発電・風力発電・需要電力の短周期変動率	85		
4.24 各電源の最低出力と需給調整力の設定	86		

国内の重要動向

弊社月刊レポート「太陽光発電情報（4月号）（2024年3月総括）」より

2024年4月17日

株式会社資源総合システム

山谷 東樹

TEL:03-3551-6345 E-mail : info@rts-pv.com URL: <http://www.rts-pv.com>

© 2024 株式会社資源総合システム 無断複写・複製、無断転載を禁止します。

太陽光発電情報の目次（一部）

1.1	2024年3月の視点	1
1.2	RTS PV 概況	3
1.3	フォーカス	11
	Ⅰ. IEAによる2023年の世界のクリーンエネルギー導入動向	11
	Ⅱ. 第2回公共部門等の脱炭素化に関する関係府省庁連絡会議(3月25日)	13
	Ⅲ. 第50回系統ワーキンググループ(3月11日)	14
	Ⅳ. 太陽光第19回入札の結果	15
	Ⅴ. FIT・FIP制度における2024年度以降の買取価格等と2024年度の 賦課金単価	16
	Ⅵ. 第60回再生可能エネルギー大量導入・次世代電力NW小委員会(3月7日)	17
	Ⅶ. 第61回再生可能エネルギー大量導入・次世代電力NW小委員会(3月27日)	18
	Ⅷ. 第30回再生可能エネルギー等に関する規制等の総点検タスクフォース (3月22日)	19
	Ⅸ. 国際シンポジウム Revision2024: 世界は自然エネルギー3倍化へ進む	20
1.4	導入事例 太陽光路面発電システム(JR八王子駅南口路面太陽光発電設備)	23
1.5	国内の重要動向	25
	(1) 政府・関連機関関係(15件)	26
	(2) 地方自治体関係(19件)	28
	(3) 電力会社・関連機関(19件)	30
	(4) 太陽電池関連部材・部品・製造装置関係(2件)	32
	(5) 太陽電池製造関係(4件)	33
	(6) 太陽光発電システム周辺機器(BOS)関係(8件)	33
	(7) 太陽光発電システム関係(16件)	35
	(8) 太陽光発電事業関係(11件)	37
	(9) 金融関連事業(4件)	38
	(10) 研究開発・技術開発(0件)	39
	(11) エンドユーザー・その他(8件)	39

今月の導入事例

太陽光発電情報4月号

(2024年3月総括)

Vol.34, No.3, 通巻396

太陽光発電に関する国内外重要動向



東京都・JR八王子駅南口路面太陽光発電設備

2024年4月

(株)資源総合システム
RTS Corporation

TEL:03-3551-6345 FAX:03-3553-8954

E-mail: info@rts-pv.com URL: <http://www.rts-pv.com>

© 株式会社資源総合システム 2024
Copyright © 2024 RTS Corporation
本書の無断複写・複製、無断転載を禁止します。



太陽光路面発電システム (JR八王子駅南口路面太陽光発電設備)



2050年に「ゼロカーボンシティ」を目指す八王子市の環境対策事業で、2023年11月から運用を開始

ご清聴ありがとうございました

「海外の重要動向 & 国内の重要動向」

開催日時：2024年4月17日（水） 15時30分～16時30分

- ① 海外の重要動向
- ② 「2050年までの太陽光発電の出力制御シミュレーション」について
- ③ 国内の重要動向
- ④ 質疑応答



**本日のオンラインセミナーは終了いたしました。
ご参加いただきありがとうございました。**

アンケートへのご協力をお願いいたします

**次回オンラインセミナー開催予定日：
2024年5月15日（水曜日）**

本オンラインセミナーの録音およびプレゼンテーション資料をダウンロードするパスワードは、ご参加いただきました皆様に、後日メールにてご案内させていただきます。

今後のオンラインセミナー開催については、内容等詳細決まり次第、ご案内申し上げます。

